

アブダビ日本人学校の児童を対象として、マングローブを題材とした環境教育を実施いたしました

一般財団法人 INPEX JODCO 財団（以下、当財団）は、UAE が 2030 年までに 1 億本を植えることを目標としている「マングローブ」をテーマとした環境教育を実施することで、子どもたちの環境意識を醸成すべく、専門家による講演会及び植林体験を組み合わせた「2023 年度マングローブ環境教育」を実施いたしました。

【国際マングローブ生態系協会馬場理事長によるマングローブ環境教育】

2023 年 9 月、国際マングローブ生態系協会理事長/琉球大学名誉教授・馬場繁幸氏をアブダビ日本人学校に招き、マングローブの生態系に関する講演会を実施いたしました。

本講演会には小学生 26 名（うち UAE 国民児童 10 名）が参加し、マングローブの種子を用いた実験やアブダビ近隣の海水を用いた塩分濃度計測を通して、マングローブの特徴や重要性を講演していただきました。プログラムの最後にはマングローブの育苗を実施し、参加した児童たちからは「マングローブの種を植えるのが楽しかった」、「種から育つのが楽しみです」、「また植えてみたいです」などの感想が寄せられました。



馬場氏の講義に楽しく参加する児童たち



マングローブの種に興味津々な児童たち



マングローブの種子を植える児童たち

【Jubail Mangrove Park でのマングローブ植林体験】

本植林体験には小学生 26 名（うち UAE 国民児童 10 名）が参加し、Jubail Mangrove Park のレンジャーからマングローブの生態系に関する説明を受けながら公園内に敷設されているボードウォークを散策し、散策後にマングローブの苗を一人一つ公園内に植林しました。

本年 9 月の講演会にて学んだ内容を実際に見て体験し、マングローブをより身近に感じてもらおうと同時に、児童たちの環境問題への関心を高める良い機会となりました。



レンジャーから説明を受ける生徒たち



マングローブの苗を植える生徒たち



集合写真

当財団は、引き続き、UAE の環境保護及び UAE と日本の環境交流に資する事業の実施を推進してまいります。